みいけ主婦会

※原稿送り先＝大牟田市不知火町2丁目 三池炭鉱主婦会
※電話で知らせるとき＝市内3033・7140 炭鉱 474・528
※責任者＝文教部長 川畑信子

闘いを本にしたい

佐多さんを囲んで懇談

宮原

三面に掲載の通り、総評の文化オルグとして、現在文壇の第一線で作家として活躍している佐多稲子さんが二十日来山しました。佐多さんは各地域をまわって話合いをもちましたが、二十一日午前十時から本所支部宮原地域分会闘争本部で、主婦会役員・班長さんら八名と懇談しました。（出席者 酒原、井元、藤川、倉園、高田、中島、清藤、伊藤さん。執行部から松崎厚生部長）

もっと情宣を

懇談会は、まず自己紹介から入った。

佐多 私が三池に来たのは、総評からのはなしがあり、三池の闘いが中央にいては、よく分からないので、現地にいって闘いの実態を直接見て勉強したいということで来山しました。皆さんにはいろいろと尋ねたいことが沢山あります。

主婦 三池の闘いはマス・コミで相当まがって伝えられているようですが、中央での世論・批判はどんなふうですか。

佐多 私のグループでは、そういった批判は一つもありません。近所の人たちもそうです。他の婦人は、三池の本当の闘いの姿を知らないようです。安保条約と企業整備がつながっていることも全然知らないようですこんどは他方面に向けても情宣をどしどしやってください。拒否者がこの分会にもいらっしゃるんですか。

闘いはみんなのもの

主婦 二十七名おります。拒否者の人と他の人との間には一つもミゾはありません。こんどの闘いは首切反対者だけの闘いでなく、全員の闘いだと認識していますので、マサツもなくスムーズに行っており、安心してください。

佐多 そういった三池の闘いを、私は帰ってから是非本に書きます。

松崎 私は九州のオルグとしてさきに派遣されましたが「三池主婦会はカカア天下ではないか」との声も聞きました。これについてどう見られましたか。

佐多 全然そういった感じは受けませんね。家庭に帰れば優しい奥さんであり、お母さんであることを、私はこの目で見て知っています。ご主人の立場や職場をよく理解して、夫婦でよく話合って愛情がありスムーズに行っていることも見て来ました。

主婦 総評からぞくぞくカンパが寄せられていますが、会員の皆さんはとても感謝しています。帰えられたらこのことを伝えてください。

佐多 子供さんたちはこの闘いをどういうふうに感じていますか。

主婦 ことしはお正月も満足にさせないでいますが、子供なりに闘いを認識して不服もいわずにお正月は過ごしました。

尖端を行く三池の主婦

佐多 昔の女性とちがって、本当に皆さんたちはいまの社会の尖端を行っています。こうした運動をこんどもつづけて、苦しいでしょうが社会革命のため頑張ってください。そして政治にも関心をもって闘ってください。

なお、この懇談を終って、役員の一人はこういっていました。「佐多先生はとっても親しみやすい方でした。私のお姉さんかお母さんのような感じで、非常に話しやすかった」また、懇談会のさいごに「私たちは全員がますます団結を固めて、さいごまで闘います。だが、闘いは全国の仲間の支援がないと勝抜けません。先生もこのことを知っていただき、帰られたらどうか全国にアッピールするような協力をお願いします」と述べたが、佐多さんも闘いを激励して、頑張っていただくことになりました。

本部役員・支部長と語る佐多さん

私の確信

こんどの闘いは私達一人一人のためであり、大きく言えば世の中を住みよく変えて行く一端につながっていることもたしかです。そして、今や勝利のカギは、一人ひとりの胸の中にかかっていることを十分自覚しています。このようにして人間が大きな共通の目的に向う時は、自己中心の感情はすてなくては望みは達せられません。自分がしたいことをし、お互が言いたいことを言っていたら、世の中は進歩しないと思うのです。

私はかつて、夫と子供とみづいらずの暮しの中で悩みを知らず、主婦会の役も必死でのがれて、夫が会議に行くのも止め、それが家庭だんらんと信じていました。しかし、それは本能だけに生きる自己中心で、夫がいつ失業するかの淵に立っていることも気づかず、頭上を水爆兵機が通っていることも、勤評も知らない無関心さでした。

今では「闘争への無関心さ」「会議に出ること、行動すること」などや「人のために馬鹿らしい」といった考えに対しては、勉強不十分で口でうまく表現することは出来ないが「それではいけない」「ちがう」「ちがう」「みんなやらねばならない」と心の中で叫びつづける私になりました。

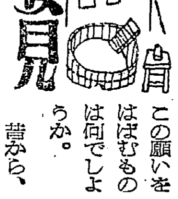
そして、ともすれば本能のままに走り出そうとする私にブレーキかけてくれるものは、闘いの中での学習の力、いわゆる社会、政治のことを少しでも知り得て、母親として、主婦として真剣に考えはじめたからではないでしょうか。

人間は真実をもとめて人間らしく生きようとする者ほど、道はけわしく苦しみにあわねばならないけれど、それに耐え、よろこんで行動する人が増えてこそ平和のおとづれが早くなることだと確信します。

生活と権利

（港務支部 主婦）

全国の働らく者は一人残らず、明るく楽しい社会の中で生活してゆきたいと願っています。しかしこの願いをはばむものは何でしょうか。



昔から、資本主義社会には戦いはつきものでありました。

ある特定の者の幸福のために、大ぜいの国民の言動はふみにじられてきました。そうして、彼らはふたたび戦前の夢を見たさに、たくみなPRで世論にうったえ、わたしたちの唯一つの心のきづなであるべき組織の力を、根底からなきものにしようとはかり、生活と権利を剥ぎとろうとしています。

いま闘っております三池の企反闘争も、一つの大きな資本主義政策のあらわれであることは、みんなの周知の通りであります。

総評はじめあらゆる方面から、あたたかいご支援をつづけて下さるのも、闘いがわたし達三池の問題だけでなく、働らく者すべてのもののこんどの生活につながる、政策的な大きな闘いであることをよく理解していられるからなのです。

こゝで、万一三池がゆらぐようなことがあったら、一家族が、また個人がどんなに幸福を求めようとも、一人の力ではどうにもならない現在の社会情勢なのです。

それは、何かの都合で一時は幸せのように見えようとも、その幸せは永遠のものではなく、やはりわたしたちは、働く者お互い同志の前途の幸せを思うならば、一時的な苦しみにくじけないで、固い信念と正しい思想をもって闘いに取組んでゆかなければならないと思います。

もし、合理化が通ればたちまち賃金の引下げばかりでなく、激しい労働強化をおしつけられて苦しい生活に追いこまれるのです。

それでは、わたしたちはどうすれば良いのでしょうか。

いままで永い間古い昔の教育につちかわれてきた物の考え方、見方、判断する力等を、新しい世の中の動きに沿って、つねにみなさんとの話合いや学習や、お互いの日常生活の中から意見を出し合ったふんいきのうちで理解を深め、人間関係の複雑さなども各自が自分の言動に反省をし、人の立場にも立って物事を考えてみるように努力することで信頼感が深まり、人の和も出来てくるのではなかろうかと思います。

とくに三池の一・二〇〇名の拒否者の方、ご家族がともに同じ気持になって、今時闘争を勝利の日までがんばりましょう。

その目的に向って進むうちにはあらゆる苦しみや不平不満もあることと思われますが、それらのものをのり越えて、わたしたちと考えを同じくする全国の働く仲間のあたたかい血の通ったスクラムの中で、人間らしい基本的な権利と安定した生活の出来るあたらしい社会への前進を目指して、力強く歩みつづけてゆかなければならないと思います。

人生には決して冷たい冬ばかりはなく、花の咲きにおうあたたかい春も来ることを信じつつ闘いぬきましょう。

つらいゆきしもしのいで今朝は
春の光ににおう梅

（港務主婦会 桑原八千代）

頑張れ三池労組

杵島から高校生が激励

激励電報、寄せ書き、救援カンパは連日ぞくぞくと送られているが杵島からは一高校生がつぎのように激励を送って来ました。

× × ×

拝啓

三井三池炭鉱労組および労働組合員・主婦の大勝利を心からお祈りします。

私は武雄高校二年在学中です。社会方面に大変興味をもち、よく兄と時事問題について話合いますが杵島からオルグを送った時、兄も列席しましたので、そちらの状況を聞きますと商店街の協力がないようですね。真に残念です。商人は自己の利益のみを考えているのでしょう。こちらの九六日ストの時も商店街は乗り気ではありませんでした。

友だちですら（もちろん商店人ですが）〃こんどの企業整備案が妥結しないのは、杵島労組があまりにも強いためだ〃とか〃労組が強くては会社も運営しにくいだろう〃〃杵島は特別強い。もつれるのは当り前だ〃といいます。その時私は〃炭鉱でない者には炭鉱が理解されるものか〃〃会社は自己の利益に有利な時は、どんどん入社させ、不利になると首切りする。本当に自分かってだ。そして、組合員が多いと組合はそれだけ責任重大で強くなるのは当然だ〃と弁ずるが、私一人と町の奴多数では馬の耳に念仏を聞かせるようなものです。学校ではなるべく信頼してよい人だけ政治方面のことを話します。

武雄市民も保守がだんぜん多く市議に一人の社会党員の方がいられると聞きました。私がある科をならっている先生は安保阻止反対の全学連をバカやら気狂と平気でいうし、私も少々腹が立ちました。この先生は保守系だなと今でも思っています。安保改定国会通過させようとする保守党には何の批判も下されないし、生徒は唯ゲラゲラ笑っている。これは政治に対する関心がないからだと思います。

高校生ももう少し関心をよせてほしいものです。あまり云うと変に解釈するのでよしていますが。

安保改定は絶対反対です。全学連の行動にはある一面疑問も浮びますが、又ある一面当然の行為とも思います。

あなた方の闘いも一人の脱落者がないように、皆の利益のために頑張って下さい。あなた方の闘いは全炭鉱労働者の闘いです。私も応援します。

ガンバレ三池労組、フレフレ三池労組、きつと勝って下さい。

敬具

乱筆でした。

ナイキ実験やめろ

鹿児島で国民総決起大会

日米新安保条約の調印で日本の核武装計画がしだいに具体化して来た。とくに沖縄では昨年十月末から米軍のミサイル「ナイキ」の実験がはじまって、原子基地沖縄の性格を一そう明らかにして来た。すでに現地では激しい抵抗運動がおこっており、本土の安保改定阻止闘争とともに、日本両国政府に痛打をあびせているが、この運動をさらに大きく前進させるために「沖縄のナイキ演習、日本の核武装反対、沖縄の返還要求国民総決起大会」が、一月二十三日沖縄に一番近い鹿児島市でひらかれた。この大会に福炭婦協から代表として森三池副会長が出席、また三池主婦会から藤枝事務局長が出席した。他に炭婦協関係からは目尾主婦会からも一名出席した。

大会は全国からの代表約三千名が参加、当初の予定だった数百名を大きく上回り予定以上の参加だったので、はじめ会場に予定されていた労働会館では収容しきれず、第二、第三会場まで設置するありさまだった。この大会に沖縄から五十三名が出席したが、日本に渡るのに非常に困難があり、はなはだしい人はパスポートをとるのに十三日もかかったといわれている。会場には労組、民主団体のほかにいろとりどりの旗をなびかせた漁業代表はとくに人目を引いた。漁船の旗が約五十旗ぐらいひるがえっていた。

「祖国復帰」の字を染め抜いた鉢巻を締めた沖縄代表は、肩からかけたタスキに大会のテーマを書き込んで参加した。

また、会場には自転車隊も到着、この銀輪デモは、遠く宮崎あたりからも加わっている、漁民たちであった。すべて漁民たちの自主的な行動だという。

沖縄近海はマグロ、サケなど日本の漁獲量の四分の一がとれていたが、実験開始後は、魚が殆んどいないという。

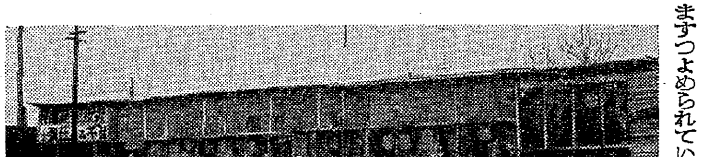
三会場での討論では、沖縄代表者たちによる沖縄の現状報告を中心に論議がすすめられていった。大会に参加した人たちは、いまさらながら安保条約につながる沖縄のナイキ実験の話をきき、身近かにおそろしさを感じたという。また、各会場とも三池闘争の実態がアッピールされ、その結果は、大会決議として「首切りの完全撤回までみんなが闘争を支援する」ことが決定された。大会終了ご、市街を約二時間にわたってデモ行進した。この大会では、製作支部の荒木栄さんの手になる〃沖縄を返せ〃のうたが、みんなの口からうたわれていたことも忘れられないことであった。

団結館で集会

いよいよ強まる結束

三川支部のうらには、いま〃団結館〃がたてられています。この〃団結館〃は、拒否者の人たちが毎日職場まできて、そのあと集会するためにつくられたものです。

各支部では組合事務所会議室で集会や学習や情宣をおこなっていますが、とくに三川支部の場合は敵の攻撃が強く、拒否者の数も他支部より多いため、何とか適当な会場をというところから、ついにこの団結館の誕生となったものです。費用約十五万円で出来あがったこの館は、イスも百個つくられており、相当多人の会議でも楽楽とおこなわれます。壁には分会旗が「ところせまし」とはられ、ここで毎日拒否者の人たちが集って、学習や討論、情宣をおこなっています。落成を記念して「安保条約」「失業」などの映写会もひらかれましたが「団結館」の名のとおり、この館のなかでは、ロック・アウトをむかえた組合員の団結が、ますますつよめられています。



田川から団結餅

年末から年始にかけて、全国の仲間たちから〃団結モチ〃がおくられてきましたが、田川主婦会でも〃団結モチ〃をかみしめてもらって、三池の仲間たちにいよいよ団結を固めてもらおうと、モチ・カンパをおこなっていましたが、カマスに三十二俵があつめられました。

さっそく、この〃団結モチ〃は三池へ十八日おくられてきました。

決意

四山 蓮尾蒼馬

しづかなる怒りの炎胸にこめこの闘争をたゝかひ抜かむ
繰込場の壁にビラもて描く文字「クビキリハンタイテツカイセヨ」
「団結！死線を守ろう」の横断幕ある坑口の冬空